

新青丸 共同利用研究航海報告書

- * 航海番号 KS-23-5 次研究航海
- * 航海名称 (和文) 日本海の周期的環境変動がもたらす硫黄循環の変化と, 現在の海底下生命圏へのインパクト
(英文) Cyclic environmental changes in the Japan Sea: its impact on the basin-scale sulfur cycles and present seafloor biosphere
- * 観測海域 (和文) 日本海秋田沖
(英文) Off Akita in the Japan Sea
- * 航海期間 令和 5年 4月 12日 (水) ~ 令和 5年 4月 17日 (月)
- * 出港日時・場所 4月 13日 9時 函館港
- * 入港日時・場所 4月 17日 10時 八戸港
- * 研究課題 日本海の周期的環境変動がもたらす硫黄循環の変化と, 現在の海底下生命圏へのインパクト
- * 主席研究員 (氏名・所属・職名・e-mail アドレス ◎は@)
黒田 潤一郎・東京大学大気海洋研究所・准教授・kuroda@aori.u-tokyo.ac.jp
- * 研究内容, 主調査者 (e-mail アドレス), 観測項目
 1. 採泥, 黒田 潤一郎(kuroda@aori.u-tokyo.ac.jp) ピストンコア2回, マルチコア2回
 2. プランクトン採取, 松崎 賢史(kmatsuzaki@g.ecc.u-tokyo.ac.jp) NORPAC ネット3回
 3. CTD 採水, 蘭 慧 (lanhui@aori.u-tokyo.ac.jp) CTD 採水1回
 4. 海底地形・浅部地質構造探査, 黒田 潤一郎(kuroda@aori.u-tokyo.ac.jp) マルチビーム測深器, サブボトムプロファイラ
- * 乗船研究者氏名・所属・職名
 - 黒田 潤一郎・東京大学大気海洋研究所 ・ 准教授
 - 松崎 賢史 ・ 東京大学大気海洋研究所 ・ 助教
 - 亀尾 桂 ・ 東京大学大気海洋研究所 ・ 技術専門職員
 - 菅 寿美 ・ 海洋研究開発機構海洋機能利用部門・准研究副主任
 - 古知 武 ・ 東京大学大学院理学系研究科学部 ・ 大学院生
 - 吉岡 純平 ・ 東京大学大学院理学系研究科学部 ・ 大学院生
 - 蘭 慧 ・ 東京大学大学院理学系研究科学部 ・ 大学院生
 - 根本 夏林 ・ 東京大学大学院理学系研究科学部 ・ 大学院生
 - 村井 亮太 ・ 東京大学大学院理学系研究科学部 ・ 大学院生
 - 太田 映 ・ 東京大学大学院理学系研究科学部 ・ 大学院生
 - 森 尚仁 ・ マリン ワーク ジャパン ・ 観測技術員

* 航跡・測点図

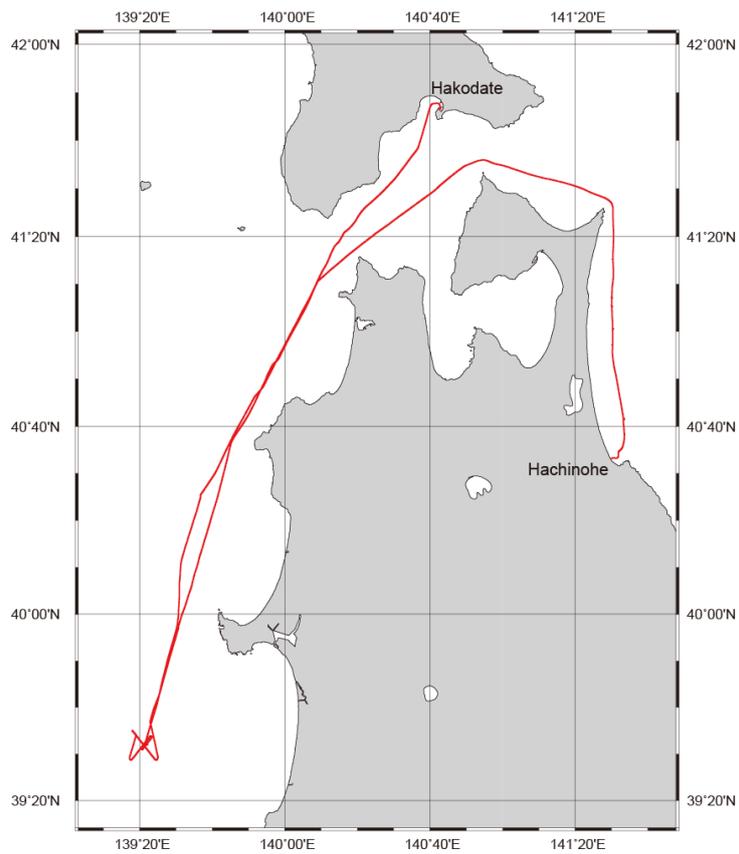


図1. 航海全体航跡図.

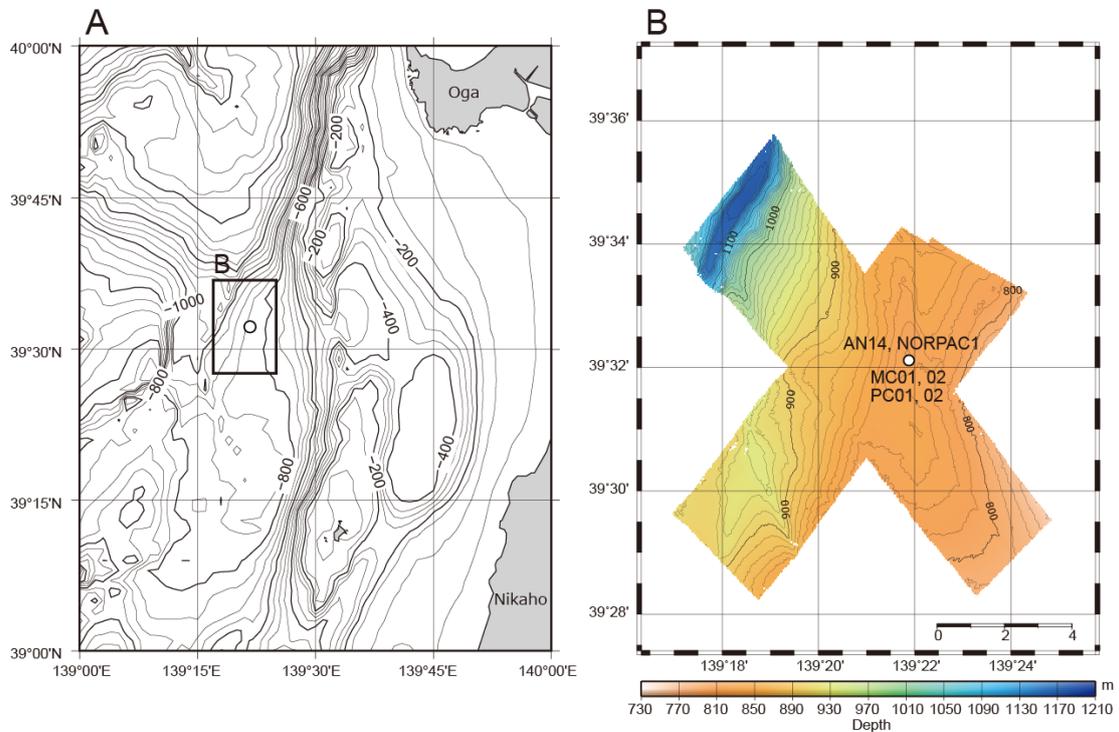


図2. 観測海域の広域海底地形図(A)およびマルチなロービーーム測深器による詳細地形図(B). AN14 =CTD 採水点, NORPAC1=プランクトンネット採取点, MC01, 02=マルチプルコア採泥点, PC01, 02=ピストンコア採泥点.